

平成 17 年 第 520 号

5
月

KOHO OWANI

おおわに
広報大鰐

HEALTHY・COLORFUL・BRIGHT TOWN

健やか・彩り・輝きのまち

青森県
大鰐町
広報誌

大鰐町ホームページアドレス <http://www.town.owani.aomori.jp>



大鰐小学校入学式(平成17年4月7日)

『新一年生』

学校までの急な坂
途中の大きな犬
あの交差点も・・・
すべてが学ぶことだらけ
先生はやさしく、
時には厳しく叱ってくれる
教えてもらえることの大切さは
今はまだ分からない
帰り道で転んでも
明日、また同じことを繰り返さないように
元気な声で『おはようございます』と
言えますように



交通安全街頭指導(大鰐温泉駅前)

Topics
話題

トマト加工品
消費拡大を検討



色合い、風味、形などを真剣な表情で採点

つがる弘前農業協同組合大鰐トマト部会(会長山口輝雄)が三月二十九日、大鰐町総合福祉センターで、トマト加工打ち合わせ会議を開催しました。今や大鰐町のトマトの生産量は四百五十トンに上るといわれ、加工品であるトマトジュースが食材としての消費拡大と、会員らの冬の収入源となるように付加価値を高めようというところで開催されました。当日は会員らがトマトジュースを使った餅や、アドバイザーの小坂秀悦氏(蔵館・飲食店経営)指導により、ミネストローネやスープ、おこわなどを作って試食を行い、今後の製品化と市場性を検討していました。

大鰐婦人会が温泉
駅前「鰐COMO」の清
掃ボランティア

大鰐婦人会(会長長内幸子)が、毎年実施している清掃ボランティアを始めました。

初日となった四月六日は、会員約三十人が清掃用具持参で集り、まだ雪の残る大鰐温泉駅前駐輪場や駅前広場「鰐COMO」の駐車場などのごみや空き缶などを拾い集めていました。

長内会長は「こうしてきれいにすれば、子供たちもきれいに使ってくれます。四月から十一月の第一水曜日(五月は第二水曜日)に行っていますので、ぜひみなさんも参加してください」と、語っていました。



平成16年度の
卒業式



県立大鰐高校の平成十六年度卒業式が三月三日、今年の大雪を象徴するかのような雪の降りしきるなか、同校体育館で行われました。

式では、齋藤三千政校長が「悔いある三年間でもそれを反省し、これからの人生にいかしてください。社会という荒海を乗り切っていくには、自分の羅針盤を手に入れてください。今までは周囲から与えられた道だが、自ら切り開いていってください」と式辞が贈られ、卒業生を代表して山内裕佳さんが「三年間の生活で、色々なブレッシャーに押しつぶされそうに



なった。そのたびに多くの仲間達に支えられました。在校生も常に一瞬を大事にして学校生活を送ってください」と、答辞を述べました。

また、大鰐中学校では三月十五日に行われ、男子五十九名、女子六十名の計百十九名、三月十九日には町立の各小学校で行われ、大鰐小が男子二十九名、女子三十四の計六十三名、大鰐第二小が男子五名、女子九名の計十四名、蔵館小が男子十五名、女子六名の計二十一名、長峰小が男子八名、女子九名の計十七名の卒業生がそれぞれの学び舎を後にしました。

T o w n 町の

平成17年度 入学式



平成十七年度の町立小・中学校の入学式が四月七日、行われました。

大鰐小学校では、三十七人の新一年生と父兄が式に臨みました。

阿保靖彦校長が「君たちの入学を先生達も楽しみにしていました。学校は楽しいところですよ。三つの約束をしてください。一つ、一人で何でもできるように頑張ってください。二つ、友達を見つけてみましょう。三つ、車に気をつけて元気に学校に通ってください」と優しくこたえを掛けました。

この日は、中学校でも入学式が行われて、今年度の町立小中

学校の新生は、大鰐小三十七名(男子十八名・女子十九名)、長峰小二十三名(男子十三名・女子十名)、大鰐第二小十五名(男子八名・女子七名)、蔵館小十五名(男子六名・女子九名)、鰐中百十三名(男子五十六名、女子五十七名)が新しき学校生活のスタートを切りました。

春の交通安全運動

春の全国交通安全運動が四月六日から十五日まで実施され、期間中の四月八日、大鰐地区交通安全協会会長山田年伸(大鰐署、署長成田龍雄)合同による一斉街頭指導が行われました。

会員らは雨の降るまだ肌寒い天候のなか、大鰐温泉駅前、新入学児童らに横断歩道の渡り方などを指導したり、通行車両のドライバーに交通安全を呼びかけていました。



大鰐警察署長を ご紹介いたします

大鰐警察署長に本年の人事異動で成田龍雄署長が着任されましたのでご紹介いたします。



大鰐警察署
成田龍雄署長

(略歴)

青森市出身、県警警務調査官、三沢警察署副署長、県警警備指導官アジア冬季競技大会警備担当などを歴任し、県警企画課長から大鰐警察署長として着任(53歳)。

『署長として当地に着任し、第一日目の初仕事が大鰐町消防の出初式でした。団員の方々の威風堂々たる分列行進を目の当たりにし、身の引き締まる思いをしました。大鰐警察署といたしましては、地域住民の皆さんはもとより、各関係機関・団体の方々との連帯を一層強めながら、安全で安心な住み良いまちづくりの実現に向け、署員一同努力して参る所存であります。』

最近の犯罪情勢は誠に厳しいものがありますが、小さな犯

罪を見逃さないこと、小さいことを大事にする風潮の醸成)など、破邪顕正の気概をもって各種施策に邁進していく覚悟でありますので、今後ともご支援、ご協力の程、よろしくお願いたします。』

行政相談委員に 小山氏



小山威光氏
(大鰐1・58歳)

行政相談委員は、行政の行う仕事についての身近な相談相手となっております。

これまで総務大臣の委嘱により行政相談委員を務めていた秋元克司氏は三月三十一日をもって退任されることとなりました。これに伴い、四月一日から小山威光氏が新たに委嘱されました。

行政相談委員は、私たちの日常生活で行政が行う仕事についての苦情や意見・要望があったとき、解決のための助言を行うなどの役割を担っています。相談は無料で、口頭や電話、手紙でも結構です。秘密は厳守しますので気軽にご相談ください。

教育委員会顕彰式



平成十六年度の

受賞者は、大鰐小学校マーチング部が県大会、全国大会出場の輝かしい成績を残し、その指導力が高く評価された同校教諭の白戸章子氏など、学校教育活動など含め七分野、総勢百三十四名の個人と一団体となりました。

式では、中嶋一成教育委員長から受賞者に記念品が贈られ、受賞者を代表して齋藤啓子氏が、教職の三十八年間、周囲の方々に支えられてやってこれた。その方々に代わって私が受賞となったものと思えます。

『平成十六年度大鰐町教育委員会顕彰式』が三月二十九日、町中央公民館で行われました。町の教育、文化、スポーツの振興に貢献、顕著な成績を収められた方を顕彰しています。

素直でよい子供たちに恵まれました」と、謝辞を述べました。受賞者は次の方々です。学歴は平成十六年度時のものです。(敬称略)

教育委員会表彰

退職教員表彰

【貢献頌】

齋藤啓子

昭和四十二年から平成十七年の三十八年間教員を務め、平成十四年から平成十七年までの三年間、大鰐第二小学校校長を務める。

大鰐町文化活動表彰

【文化功労賞】

大鰐カラオケクラブ

二十余年にわたり、大鰐町のカラオケクラブとして活躍するとともに会員の育成に努めた。また、これまで南黒地区芸能発表会他、多くの大会や催しに積極的に参加する。

【文化奨励賞】

水木順子(弘前工業高3年)

青森県高等学校総合文化祭放送部門ラジオ部門最優秀賞

学校教育活動表彰

【学校文化指導功労賞】

白戸章子(大鰐小教諭)

大鰐小学校マーチングバンド部の指導に関り、青森県大会をはじめ、東北大会及び全国大会へ3年連続出場し優秀な成績を収めた。

大鰐町スポーツ奨励賞表彰

【大鰐町スポーツ奨励賞】

山内裕佳(大鰐高3年)

青森県スキー選手権大会クロスカントリー女子5Kmクラシカル競技優勝

山中扶美奈(大鰐高3年)

青森県スキー選手権大会クロスカントリー女子リレー競技優勝

小野貴重(黒石高3年)

青森県高校総体柔道大会73Kg・81Kg級優勝

幸山優希(聖愛高3年)

第11回全国高等学校対抗ボウリング選手権大会県予選会ハイスコア賞第1位

菊池 洸(山田高3年)

第86回全国高等学校野球選手権青森県大会硬式野球優勝

原子裕基(東奥義塾高3年)

平成16年度青森県高等学校軟式野球春季選手権大会優勝

高田純也(東奥義塾高2年)

平成16年度青森県高等学校軟式野球春季選手権大会優勝

第57回青森県高等学校総合体育大会軟式野球競技優勝

平成16年度青森県高等学校軟式野

球秋季選手権大会優勝

工藤翔太(東奥義塾高1年)

平成16年度青森県高等学校軟式野球秋季選手権大会優勝

学校教育活動表彰

小学校の部

【学校文化賞】

《音楽》 大鰐小マーチングバンド部(41名)/尾田奈菜子・会田理沙・菱谷 紅・山本知佳・畑中裕美・佐々木愛梨・前田由加・前田智子・加川綾乃・横山瑞紀・秋元 恵・山口里奈・奈良純香・若本英莉奈・原田菜央・福士実優・浅利知邑・松本浩乃(以上6年)・工藤和希・佐々木 望・下山愛未・柴田知美・田中 結・二川原佳奈・三浦奈々・中澤圭汰(以上5年)・嘉瀬有紀・相馬綾加・今井玲於菜・山口皓平・三浦愛純・石塚瀨菜・齋藤舞菜・山内美穂・佐々木捺都美・山谷茉莉・藤田春未・福土 綾・山口法大・木村ひかり(以上4年)(第32回マーチングバンド・パトントワリング全国大会銀賞。他) 《図画・ポスター》 三浦真

優大鰐小5年) 猪股知瑛蔵館小4年) 小田桐匡志大鰐小3年(平成16年度岩木川水系川をきれいにするポスター) コンクール銅賞)

《読書感想文》 中嶋礼袈(鰐小3年) 木田 翔(鰐二小2年) 渡邊泰子(鰐二小6年) 菊池真理子(蔵館小4) (平成16年度南地方読書感想文集心の目「最優秀賞」)

山田健太郎(蔵館小6年) (文集みなみ52号作文の部特選) 【学校スポーツ賞】

《球技》 鰐小ソフトボール部(21名)ノ開坂 優・松田百花・成田三紗・横山 茜・渋谷早希・土岐梨奈・三浦珠澄・佐々木唯・棟方くるみ(以上6年)・須藤利恵・赤平由希・山田菜摘・斎藤 優・佐藤麻依・山内桜子・山内静葉(以上5年)・下山史香・三浦英恵・佐藤沙南・山内 桂・佐々木智美(以上4年)・第3回東北小学校男子・女子ソフトボール選手権大会青森県予選会優勝(他)

《陸上・スキー競技》 原田慎之介・對馬啓示・嘉瀬雄仁・常田諒(以上鰐小6年)・山田真也・畑山和哉・澤田真平・小田桐誠真(以上鰐小5年)・(田舎館城下少年駅伝大会優勝) 開坂 優・棟方くるみ・土岐梨奈・松田百花(以上鰐小6) (第35回青森県

小学校スキー大会女子リレー第1位・平成16年度あじやら学童スキー大会女子リレー第1位) 開坂 (優(鰐小6年)・第35回青森県小学校スキー大会距離競技6年女子の部第1位・平成16年度あじやら学童スキー大会距離競技6年女子の部第1位) 油川朋之(鰐小6年) (平成16年度あじやら学童スキー大会クロスカントリール競技6年男子の部第1位・田舎館城下少年駅伝大会第1位) 神 美咲(鰐二小4) (平成16年度あじやら学童スキー大会クロスカントリール競技4年女子の部第1位) 第23回青森県小学校陸上競技記録会4年女子一〇〇m第1位・第6回岩木山小学校駅伝大会女子の部第1位) 山中亜唯(鰐二小4年) (第6回岩木山小学校駅伝大会女子の部第1位) 貴田万由子(鰐二小5年) (第6回岩木山小学校駅伝大会女子の部第1位) 木田千翔(鰐二小5年) (平成16年度あじやら学童スキー大会クロスカントリール競技5年女子の部第1位) 第6回岩木山小学校駅伝大会女子の部第1位) 渡邊 泰子(鰐二小6年) (第6回岩木山小学校駅伝大会女子の部第1位) 渡邊 相(鰐二小5年) (平成16年度あじやら学童スキー大会クロスカントリール競技5

年男子の部第1位・第35回青森県小学生スキー大会男子距離競技5年生の部第1位) 山田健太郎(蔵館小6年) (平成16年度青森県陸上競技記録会男子走高跳第1位) 山田達也(長峰小4年) (青森県ジュニアクロスカントリールスキー大会4年男子の部第1位・第35回青森県小学生スキー大会男子距離競技4年生の部第1位・平成16年度あじやら学童スキー大会4年男子の部第1位) 前田 愛(長峰小4年) (第2回岩木青少年スポーツセンター杯ジュニアクロスカントリールスキー大会4年女子の部第1位・第35回青森県小学生スキー大会女子距離競技4年生の部第1位) 吹田 琢(長峰小5年) (青森県ジュニアクロスカントリールスキー大会5年男子の部第1位) 吹田加奈(長峰小6年) (第2回岩木青少年スポーツセンター杯ジュニアクロスカントリールスキー大会6年女子の部第1位・第13回とがスポーツクラブスカントリールカーニバルスキー大会女子の部第

1位) 石郷愛弓(長峰小6年) (第24回南郡陸上競技選手権大会6年女子一〇〇mの部第1位) 山中千果(長峰小6年) (第13回とがスポーツクラブスカントリールカーニバルスキー大会女子の部第1位) 中学校の部 【学校文化賞】 《音楽》 大鰐中学校吹奏楽部ノ奈良綾乃・平鍋成美・寺田愛華・千葉麻里・下山鈴花・木村瑠那・八戸有香・成田梓乃・外崎悠佳・館田朋美・佐藤未沙・工藤あゆみ(以上3年)・大川明子・樋口夏音・高谷英里・栗林千晶・成田聡子・築館絵里(以上2年)・成田深咲・中澤朱里・大賀 彩・一戸容子・原子みづほ・田中つくみ・高尾由衣・下山緩子・阿保美沙希・山谷葉子・山田梨絵・廣島杏奈・中嶋瑞希・澁谷有架・山本佳奈(以上1年) (第4回東日本学校吹奏楽大会フエスティバル部門優秀賞、ヤマハ賞。他) 【学校スポーツ賞】 《武道》 藤田夏季(2年) (第55回青森県中学校体育大会夏季大会柔道競技女子個人戦48kg級優勝。他) 笹森秋奈(2年) (第32回東北地区躰道大会中学校女子実戦競技第1位。他) 《スキー競技》 山中 友3

年) (第41回東北中学校スキー競技大会女子リレー第1位) 女子クロスカントリールクラシカル第1位。他) 山中綾野(3年) (第41回東北中学校スキー競技大会女子リレー第1位。他) 山中さつき(2年) (第55回青森県中学校体育大会冬季スキー競技大会女子クロスカントリール第1位) 第41回東北中学校スキー競技大会女子リレー第1位) 第55回青森県中学校体育大会冬季スキー競技大会男子リレー第1位) 第41回東北中学校スキー競技大会男子リレー第1位) 葛西朋志郎(1年) (第55回青森県中学校体育大会冬季スキー競技大会男子リレー第1位) 第41回東北中学校スキー競技大会男子リレー第1位)

平成17年大鰐町消防出初式・永年勤続団員等を表彰



大鰐町消防団(団長前田清勝)が三月二十七日、出初式を行いました。

出初式には、各分団員総数二百五十九名(総団員数三百二十一名)が参加し、放水訓練、人員服装点検、機械器具点検等を行い、旧役場前では、徒歩、車両による分列行進を行い、二川原町長の観閲を受けました。

この後、会場を大鰐中学校の体育館に移して永年勤続、優良団員等の表彰が行われました。

【消防庁長官表彰】

- 平成16年度消防功労表彰者名簿
- 第7分団分団長 木田廣美
 - 第8分団分団長 水木將夫

- 永年勤続功労章
- 第9分団分団長 山内正則

- 【青森県知事表彰】
- 功労章
- 本部団長 前田清勝

- 永年勤続功労章

- 第7分団分団長 木田廣美

- 第8分団分団長 水木將夫

- 第9分団副分団長 山内高信

- 第10分団分団長 吹田秀秋

【日本消防協会会長表彰】

- 功績章
- 本部副団長 成田敬儀

- 勤続章
- 本部副分団長 成田敬儀

- 本部副分団長 成田敬儀

- 本部副分団長 成田敬儀

- 本部副分団長 成田敬儀

- 本部副分団長 成田敬儀

- 本部副分団長 成田敬儀

- 本部副分団長 成田敬儀

- 本部副分団長 成田敬儀

- 本部副分団長 成田敬儀

- 本部副分団長 成田敬儀

- 本部副分団長 成田敬儀

- 本部副分団長 成田敬儀

- 本部副分団長 成田敬儀

- 本部副分団長 成田敬儀

- 本部副分団長 成田敬儀

- 本部副分団長 成田敬儀

- 本部副分団長 成田敬儀

- 本部副分団長 成田敬儀

- 本部副分団長 成田敬儀

- 第9分団副分団長 山内高信
- 第10分団分団長 吹田秀秋
- 勤続章(20年以上)
- 第2分団班長 菊池宏治
- 第9分団班長 山内淳一
- 第9分団班長 齊藤孝幸
- 第10分団副分団長 工藤慶一
- 第10分団副部長 吹田一雄
- 第12分団副分団長 山口勝敏
- 第13分団副分団長 大湯隆裕
- 第14分団班長 幸山忠勝
- 勤続章(15年以上)
- 第2分団班長 成田一郎
- 第9分団班長 須藤勝
- 第10分団班長 吹田章
- 第12分団班長 原田幸樹
- 第15分団班長 三浦弘樹
- 第15分団班長 對馬長
- 勤続章(10年以上)
- 第6分団班長 山中光義
- 第7分団班長 木田義久
- 第9分団班長 齊藤桃夫
- 第9分団班長 山内貴志
- 第12分団班長 山口均
- 第12分団班長 山口裕仁
- 第16分団班長 山中寛幸
- 第17分団副分団長 藤田信子
- 第17分団副分団長 成田レイ子
- 第17分団班長 島内恵子
- 第17分団班長 今井志保子
- 第17分団班長 今井文美
- 第17分団班長 阿保京子
- 第17分団班長 外崎一美
- 第17分団班長 藤田やなぎ
- 第17分団班長 貴田雪子

- 第17分団班長 栗林育子
- 第17分団班長 山内聖子
- 第17分団班長 三浦工力

- 優良分団
- 第9分団
- 優良団員表彰
- 第9分団班長 齊藤孝幸
- 第9分団班長 山内慎也
- 第9分団班長 山内貴志
- 第9分団班長 山内章永
- 第9分団班長 山内正彦
- 第9分団班長 齊藤桃夫

【大鰐町長表彰】

- 功労章

- 本部副分団長 澁谷茂
- 第15分団分団長 對馬幸夫

- 永年勤続功労章(25年以上)
- 第7分団分団長 木田廣美
- 第8分団分団長 水木將夫
- 第9分団副分団長 山内武信
- 第10分団分団長 吹田秀秋

- 感謝状
- 前本部副分団長 成田典俊
- 前第5分団分団長 前田清法
- 前第7分団分団長 貴田巧



制服も凛々しく整列した各分団員等が鰐中体育館での表彰式に臨む

平成17年度町政指針

平成17年度 健やか・彩り・輝きのまち』を目指して

今、国の政策は財政抑制へと一転し、市町村合併推進や地方交付税の削減が行われていきます。多くの地方自治体はこれに即応できず、事業の縮小や廃止、人員削減も思うに任せず、乏しい基金を取り崩して財政破綻という危機的状況を乗り越えようとしています。

当町も例外ではなく、しかも市町村合併の枠外という状況下で、なすべき道は二つに集約されると考えます。

一つは、自主自立するため財政再建に努力しつつ、地域づくりの火を絶やさないこと。

もう一つは、市町村合併問題に対して、当町が取るべき行動を判断するための情報収集と分析を怠らないことです。

財政再建については、昨年実施した行政懇談会などを通じて今後十年間の人件費、補助金、スキー場やいくつかの事業の縮小、廃止、経営改善を行った場合の財政試算を提示いたしました。何れも地域の将来や住民生活に大きく影響する可

能性があり、具体化に際してはハードあるいはソフトランディングといった手法の使い分けを含めて、個別に十分検討した上で慎重に対処すべきと考えております。

また一方では、地域の魅力を増し発展させることは、地域の未来を考えた場合、誰もが望むことであろうかと思えます。しかし、それに要する投資は財政再建を遅らせかねないことから、その効果を踏まえながら判断し対処すべきと考えます。

昨年末に「鯉Comely」が完成し好調に推移していますが、まだ開業したばかりなので安心はできません。また、この施設は集客交流拠点として整備したものであり、利用者の足をいかに街中へと向かわせ



るかが今後の課題です。皆様方をはじめ多くの方々から、広くアイデアを戴きたいと思っています。

今年二月末に県の健康推進事業で、温泉・運動・健康食の効果を実験的に観察する試みが、

大鰐温泉観光協会および食生活改善グループのご協力で、鯉Comelyやおおわに山荘』を利用して行われ好評でした。

冬の農業といつことでスタートしたモヤシ栽培も、認定農業者グループのご協力を得て軌道に乗れつつあります。

十七年度からは通年栽培、省力化、種子の確保に焦点を移行する予定です。

更に、葉草栽培も二年を経過し試験栽培から実用段階へと展開されようとしており、トマト・苺・自然薯と肩を並べられる産品となるように引き続き支援してまいります。

懸案となっておりました町立大鰐病院の改築は、平成十七年度から南津軽地域自治体病院機能別再編成に、県が本腰を入れる予定とのことです。当町としては、地域特性や近隣の自治体病院との連携体制・採算性・医師確保問題などを明確にしながら、具体化に向けた検討をしていきたいと

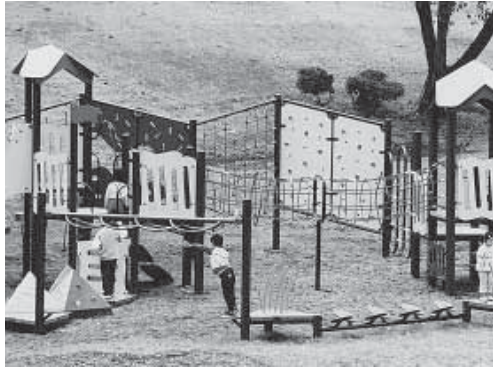
思っています。

主な議案

- 平成17年度一般会計予算案
- 平成17年度特別会計予算案
- 平成16年度補正予算案

町議会第一回定例会が三月七日から十七日まで開かれ、平成十七年度予算をはじめ条例の一部改正など六十一案、発議二案)が上程、審議されました。今回議決した案件のうち、平成十七年度の一般会計予算は、歳入歳出それぞれ五十二億七千百万円で前年度当初予算に比べると、二十三・六パーセント(十六億二千九百万円)の減額となりました。

また、それぞれの特別会計予算では、病院事業会計予算が収益的収入及び支出がともに十三億三千七百七十八万一千円(対前年比四千二百六十六万四千円減)、国民健康保険特別会計予算が歳入歳出それぞれ十五億九千五百六十七万五千円(三千三百九万六千円増)、老人保健特別会計予算が歳入歳出それぞれ十六億二千八百五十万六千円(二百四十万八千円増)、介護保険特別会計が歳入歳出それぞれ十億三千二十七万六千円(一億一千七百十四万五千円増)、休養施設事業特別会計予算が歳入歳出それぞれ四億九千五百四十万四千円(一千百七十



一万八千円減)、地域交流施設事業特別会計が歳入歳出それぞれ一億六千七百四十三万一千円(一億二千五百九十六万四千円増)、温泉事業特別会計予算が歳入歳出それぞれ四億二千八百八十八万六千六百三十二万六千円減)、簡易水道事業特別会計予算が歳入歳出それぞれ一千九百九十三万五千円(十二万二千円減)、公共下水道事業特別会計予算が歳入歳出それぞれ六億五千七百二十万一千円(二百八十四万二千円減)、蔵館財産区特別会計予算が歳入歳出それぞれ一千三百九万円(七十二万二千円増)。

【歳入】

一般会計予算のうち、町税や使用料及び手数料、諸収入など、国や県に頼らない自主財源が十三億九千七百十八万四千円

で、歳入総額の二六・五パーセントにあたり、前年度当初予算に比べ四億三千五百五十二万二千円の減額。一方、地方交付税や国庫・県支出金、町債などの依存財源は三十八億七千三百八十一万六千円で歳入総額の七三・五パーセントを占めています。

【歳出】

一般会計歳出予算を性質別に見ると、職員給与や特別職給、議員報酬などの人件費が十一億四千四百十六万四千円(歳出全体の二一・七パーセント)、長期債の返済に充てられる公債費が六億五千六百九十八万一千円(歳出全体の一二・四パーセント)、道路や建物などを造ったり、災害復旧をしたりするための投資的経費は四億一千三十五万五千円(全体の七・八パーセント)になっています。

なお、次ページで新年度予算の概要について、図表で説明します。

補正予算

平成十七年度の最終の需要を見込み、また事務事業の確定等に伴い、それぞれ調整を加えたほか、一般会計に予算計上しております大鰐温泉駅前地区整備事業費十一億三千百余万円の予算を大鰐町地域交流施設事業特別会計へ組み替え、調

整を図ります。

主な増額補正は、町立大鰐病院補助金三千万円、久吉ダム水道企業団負担金四百七十四万七千円、心身障害者施設入所等支援費四百七十万円、農道除雪機械借上げ料百万円などのほか、地域交流施設特別会計繰入金七千五百七十九万七千円を追加補正する。

また、減額補正となるものは、消防ポンプ自動車購入費一千九百五十五万五千円、合併浄化槽設置補助金・ごみ残渣処分委託料合計六百三十三万円、ジャンプ台設計委託料一千万円、農林補助災害復旧費九百七十七万円、公共下水道事業会計繰入金一千二百五十六万九千円などのほか、交流センター事業特別会計へ組み替える大鰐温泉駅前地区整備事業費十一億三千百余万円の減額などが主なものです。

これに対応する財源は、国庫支出金一千九百四十二万四千円、基金繰入金八千六百八十三万一千円、町債十億四千三百万円を減額するなど、それぞれの事業に関連した歳入を調整する。

その結果、歳入歳出とも十一億三千九百十六万四千円減額となり、平成十六年度一般会計の総額は六十億八千四百三十

七万九千円とする。なお、農林・土木災害復旧費に係る繰越明許費一件のほか、債務負担行為の補正は、台風災害資金の利子補給の限度額変更など二件。

また、各特別会計については平成十六年度の最終需要を見込んで予算補正するもので、地域交流施設事業会計は、整備事業費と公債費等の一般会計からの計上替えにより、起債・一般会計繰入金を新たに計上し、使用料等で財源調整した結果、十一億一千百五十五万七千円の追加となり、予算総額を十一億五千三百二十四千円とするものです。

条例の案件

大鰐町町税条例の一部を改正する条例
大鰐町人事行政の運営等の状況公表に関する条例案
大鰐町職員の給与の特例に関する条例案

・大鰐町職員の給料、期末勤勉手当等二%減額支給する。
大鰐町保育の実施に関する条例案

職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例案
大鰐町課設置条例の一部を改正する条例案

大鰐町特別職の職員給与に関する条例及び教育委員会教

育長の給与及び勤務時間等に関する条例の一部を改正する条例案
特別職の給料、期末手当二十%減額支給する。

大鰐町立保育所条例の一部を改正する条例案
大鰐町都市公園条例の一部を改正する条例案
大鰐町庁舎建設基金条例等の一部を改正する条例案

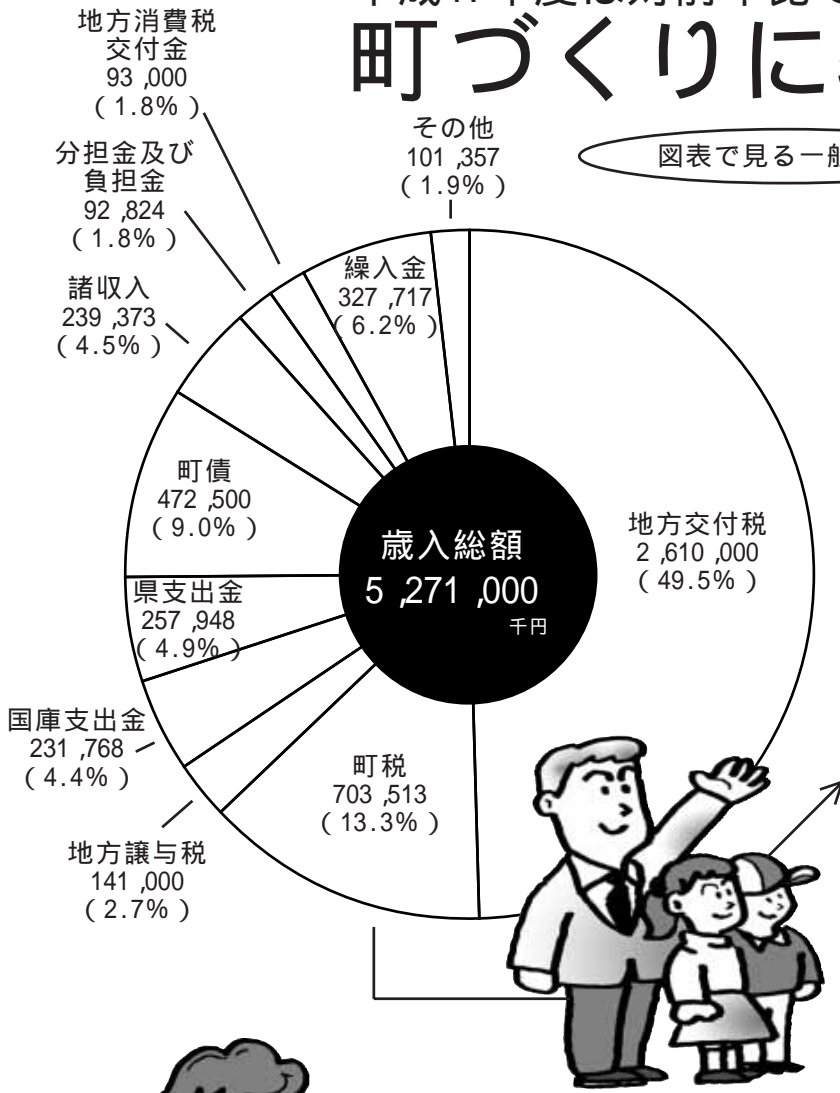
その他
・市町村合併に伴う関係一部事務組合、協議会の規約変更、財産処分など

・大鰐町過疎地域自立促進計画の認定を求める件(後期計画17年度から21年度)
議員発議
大鰐町に助役を置かないことを定める条例案(三月二十八日の臨時議会で廃案)
大鰐町議会議員の定数を定める条例の一部を改正する案
人事案件
大鰐町個人情報保護審査会の委員の選任の件
・秋元克司氏(59歳・居士・農業)
・中林裕雄氏(58歳・弘前市・弁護士)
・芳賀雅子氏(63歳・蔵館8・無職)
・三浦徳子氏(73歳・大鰐6B・無職)
・相馬康護氏(40歳・大鰐1・商業)

平成17年度は対前年比で23.6%の減額

町づくりには53億円を計上

図表で見る一般会計

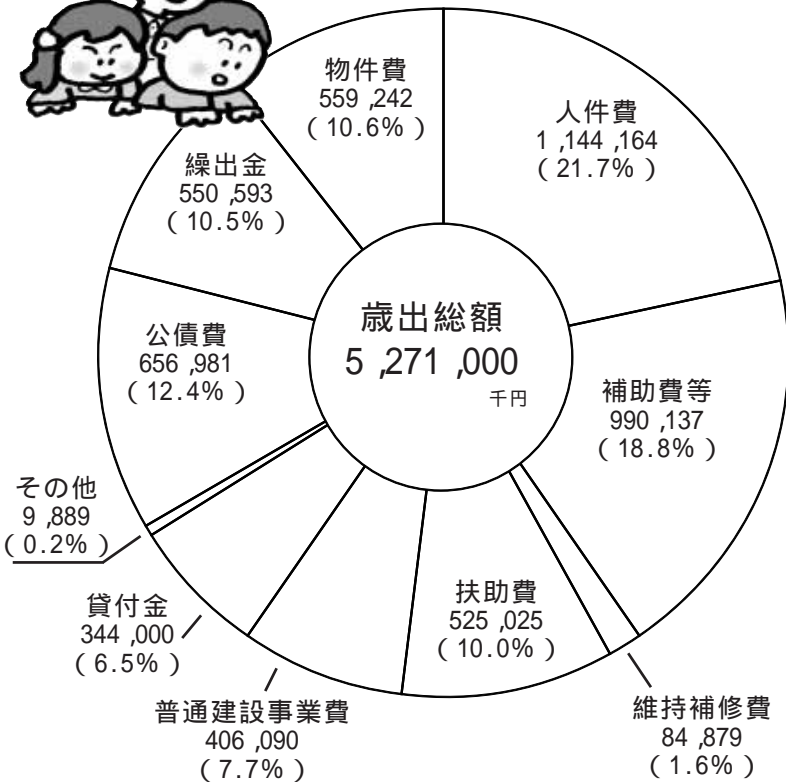
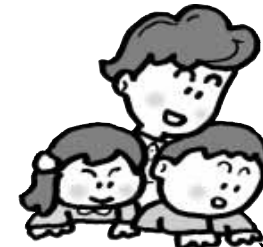


歳入

町税の内訳(単位:千円)

町民税 203,295 (28.9%)	固定資産税 391,597 (55.7%)
軽自動車税 20,117 (2.8%)	町たばこ税 60,528 (8.6%)
特別土地保有税 2 (0.0%)	入湯税 7,709 (1.1%)
都市計画税 20,265 (2.9%)	

17年度



歳出

目的別歳出の内訳(単位:千円)

議会費 86,973 (1.7%)	総務費 792,481 (15.0%)	民生費 1,169,375 (22.2%)
衛生費 356,187 (6.8%)	農林水産業費 210,891 (4.0%)	商工費 544,145 (10.3%)
土木費 592,819 (11.2%)	消防費 223,070 (4.2%)	教育費 422,892 (8.0%)
公債費 656,981 (12.5%)	災害復旧費 4,265 (0.1%)	諸支出金 205,126 (3.9%)
		その他 5,795 (0.1%)

平成16年度全国統一防火標語

火は消した？ いつも心に 聞いてみて



山火事防止にご協力を

毎年この時期、林野火災が多発しています。

空気が乾燥し、火災が発生しやすい季節を迎え、野山へのハイキングや山菜採りなどのレクリエーションによる入山者が多くなることから、林野火災の多発が懸念されます。入山者のちよつとした不注意が原因で、大きな山火事が発生しています。

山火事を出さないよう特に次の点に注意しましょう。

- 入山者は携帯用吸殻入れを持ち、タバコの投げ捨ては絶対しない。
- 枯葉などのある危険な場所では、たき火をしない。
- 野山でのたき火は後始末を完全にする。
- 強風・乾燥注意報が出されている時は、火を使用しない。



危険物安全週間

6月5日～11日

これからは気温も高くなり、灯油などの油類は火がつきやすくなります。貯蔵や取扱いには十分注意してください。

また、危険物安全週間にちなみ、危険物取扱関係事業所の消防訓練や立入検査等を実施します。

なお、平成十七年度危険物安全週間推進標語は「危険物かさねる無事故の金メダル」となっております。

問い合わせ先

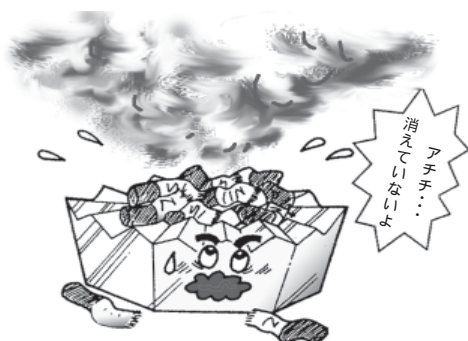
消防本部予防課本町二番地一
☎ 5104



消子ちゃんの そこが知りた い住宅防火

Q たばこの消し忘れが火災につながることはなんでしょう？

A 火のついたたばこが敷物の上に落ちたり、吸いながらごみ箱に捨てたことが原因で火災になることがあります。灰皿に水を入れて確実に消し、吸いながらはこまめに捨てるようにお願いします。





『振り込め詐欺』等不審な電話にご注意！おかしいなと思ったら大鰐警察署まで

山菜採りの遭難をなくそう

今年も山菜採りシーズンを迎え、各地の山々は山菜採りで賑わっていますが、毎年この時期は山菜採りの遭難が後を絶たず、多くの遭難が発生しています。

昨年(平成16年)の山菜採りの遭難状況

- ・発生件数19件(前年比 - 5件)
- ・遭難者数25人(前年比 - 1人)
- ・死者数2人(前年比 - 1人)
- ・行方不明者1人(前年比 + 1人)と前年比では、発生件数などが減少しました。タケノコ採りの遭難が多発！

山菜採りで、最も遭難が多いのは、タケノコ採りです。昨年も、25人中22人が、タケノコ採りで遭難しており、竹藪の中で方角を見失って迷ったり、山に深く入りすぎて下山できなかったケースがほとんどです。

高齢者の遭難が多発！

遭難者25人の年代別を見ますと、60歳以上の方が18人となっており、全体の72%を占めております。

遭難の原因は、「道迷い」が圧倒的で遭難者25人の原因別を見ますと、「道迷い」が20人、全体の80%を占めております。遭難防止のためのアドバイス

《山に入るとき》

- ・できるだけ2人以上で。
- ・家族などに行き先や帰宅時間を知らせておく。
- ・万一に備え、食料やライター、雨具などを持つ。
- ・緊急連絡用として携帯電話を携帯する。
- ・熊除け及び位置を知らせる鈴や笛、ラジオなどを持つ。
- ・体調の悪いときや悪天候のときは、絶対に無理をしない。

《山に入ったら》

- ・お互いに声を掛け合い、位置を確認する。
- ・急斜面や崖など危険な場所は避ける。
- ・集合場所の目印となる大木などの目標物を定める。

- ・早めの下山を心がける。
 - ・集合時間を必ず守る。
- 《万一、迷ったら》
- ・日没後の行動は事故のもと、歩き回らず救助隊を待つ。
 - ・ヘリコプターの音が聞こえたら、広い場所に出てタオルなどを大きく振って合図する。

暴力団追放三不運動を実践をしましょう

暴力団の行う不当な行為を許さず、社会から排除するため、ぜひ次の「暴力団追放三不運動」を実践しましょう。

- 「暴力団を恐れない」
- 「暴力団に金を出さない」
- 「暴力団を利用しない」

皆さんからの相談をお待ちしています。

暴力団のことで困ったら、迷うことなく、お近くの交番、警察署又は、暴力団追放青森県民会議の相談電話へご相談下さい。

- ・警察本部への電話は☎017-735-9110、又は 9110(プッシュホン電話)です。
- ・財団法人暴力団追放青森県民会議への電話は☎017-723-8930(ナニサヤクザゼロ)暴行があった場合など緊急の場合は、110番へ電話して下さい。

許さない！性犯罪

『あなたの声が発人検挙につながります』

性犯罪は、被害者の尊厳を踏みにじり、身体的にも精神的にも極めて重く、つらい被害を与える犯罪です。

「直接警察には行きづらいけど、話だけでも聞いて欲しい」「自分ではどうすればいいのかわからない」という方のために、警察本部捜査第一課に「性犯罪被害110番」を設置しています。

電話番号・受付時間などは次のとおりです。フリーダイヤル☎0120-89-7834(FAX機能有り・同じ番号です) 曜日 月～金曜日

時間 8:30～17:00

受付者 女性の警察官が対応します。(ただし、上記以外の時間は当直の警察官が対応します。また、土・日曜日・祝祭日は、24時間当直の警察官が対応します。)

性犯罪は、相手が悪いのであって、被害者のせいではありません。

それにもかかわらず、被害を受けたことを恥だと考えていたり、間違った思い込みで自分を責める人がたくさんいます。あまりの怖さに声が出なかったり、体が動かなくて抵抗できなくても、被害者が悪いわけではありません。卑劣な犯人が悪いのです。『あなたの相談・届出・勇気が、性犯罪の早期解決と未然防止につながります』

警察官(大卒)採用について

青森県人事委員会及び青森県警察本部では、大学卒業(見込)者を対象に警察官Aの採用試験を行います。採用予定人員、受験資格等は次のとおりです。

受付 5月30日(月)～6月24日(金)
第一次試験 7月10日(日)

試験場所 青森市

試験種別 警察官A(男性・女性)

採用予定人員 未定

受験資格 昭和51年4月2日以降に生まれた者で、学校教育法による大学(短期大学を除く)を卒業した者又は平成18年3月31日までに大学を卒業する見込みの者。

なお、警察官A(男性)のみ警視庁、埼玉県、千葉県、神奈川県及び静岡県内の警察官を志望する人も同時に受験することができます。(受験資格は本県と同じ)

受験手続、その他のお問い合わせ先 青森県警察本部警務教養課☎017-723-4211(内線2663・2664)、又は県内各警察署

大鰐警察署管内交通事故発生状況(平成17年3月末)

		大鰐警察署管内		大鰐町	
		17年	前年比	17年	前年比
人身事故	発生件数	23	+ 6	17	+ 6
	死者	0	- 1	0	0
	傷者	26	+ 5	18	+ 4
物損事故		118	+ 76	82	+ 49

下水道ご利用者の皆様へ【お知らせ】

建設課下水道室だより

下水道使用料に関する届出事項について

下水道の使用開始・休止・再開・異動・変更等に関することは、すべて届出制になっておりますので、次の記載事項に該当する場合は、すみやかに町役場建設課下水道室へ届け出て下さい。

【届出事項】

井戸水使用世帯において世帯人員に変更があった時(一部の転入、転居、転出、出生、婚姻、死亡等)

変更後の人数により下水道使用水量(井戸水認定量)及び使用料が変わります。

水道のみ使用の場合はメータ検針量が使用水量となる為、届出不要です。

使用区分を変更した時(井戸をやめて水道を引いた、水道と井戸水の両方を使っていたが井戸水を廃止した等)

井戸水認定量の算定を中止します。

引越しの時(転入、転出等)

下水道使用料の請求を開始、又は中止します。

長期間上下水道を使用しない時

使用しない期間の下水道使用料の請求を中止します。この場合、使用開始時も届出が必要となりますのでご注意ください。

下水道使用料は別表(右)のとおりです。

下水道(浄化槽含)に関するお問い合わせは

町役場建設課下水道室 ☎48-2111

【下水道】内線442・447(金光・浅利) 【浄化槽】内線446(小田桐)

別表

(消費税込)

用途区分	基本使用料	排除汚水量の区分 (立方メートル)	従量使用料 (1立方メートルにつき)
一般用	10立方メートルまで 1,470円	10を超え30以下まで	147円
		30を超え50以下まで	168円
		50を超え150以下まで	210円
		150を超えるもの	262円
公衆浴場用	-	-	21円
水泳プール用	-	-	21円
温泉浴場用	-	-	73円

井戸水認定量

	井戸水等のみの使用	上水道と井戸水等の併用
一人当たり	4立方メートル	2立方メートル
浴槽	10立方メートル	10立方メートル

大鰐町指定排水設備工事店について

公共下水道が完成して供用が開始された地域(供用の区域は建設課内で縦覧できます)の皆様は、下水道接続(排水設備)工事をすみやかに行っていただくこととなりますが、排水設備工事は町が指定した工事店でなければ施工できないことになっております。

4月1日現在の大鰐町指定排水設備工事店は、右記のとおりとなっておりますので、工事施工にあたりご参考として下さい。

排水工事は町指定工事店で!



大鰐町指定排水設備工事店一覧

平成17年4月1日現在

大鰐町	弘前市
(有)青木組 ☎47-5585	青葉設備工業(株) ☎27-3717
(有)アカヒラ商店 ☎48-3168	(株)旭組 ☎36-3251
(株)片山組 ☎48-2875	阿保設備工業(株) ☎33-6441
(株)木田建設 ☎47-6620	岩木設備工業(株) ☎38-2660
木田配管設備工業 ☎48-3626	(有)ウォーターワークス ☎29-3555
(有)三昭土木 ☎48-3843	(株)大高住設 ☎33-0834
(有)清水製作所 ☎48-2460	鎌田設備工業(株) ☎36-1900
高尾住設 ☎48-5393	光栄住設 ☎27-4522
原子設備 ☎47-5258	斉寿設備 ☎87-1381
フキタ設備工業 ☎48-2869	(株)三栄工務店 ☎27-4925
(有)山正建設 ☎48-2913	(株)三英設備工業 ☎36-5221
(有)横山土木 ☎48-4899	(株)サンレイ ☎87-6278
黒石市	(有)城北設備サービス ☎33-7780
旭冷機工業(株) ☎52-6577	諏訪設備工業 ☎88-2151
(有)内山設備 ☎52-4839	ゼネラルホームサービス(株) ☎33-6625
(有)内山水道 ☎52-7783	(有)太平管工設備 ☎92-3375
(有)倉島プロバン ☎53-3360	(株)大伸管工業所 ☎34-2871
(有)桜庭設備 ☎52-4442	(株)高橋設備工業所 ☎87-3549
(有)東高電機 ☎53-3625	(株)津軽住宅設備 ☎36-6838
(株)北奥水道 ☎53-5289	(株)トータル設備工業 ☎29-1712
(株)村岡電気商会 ☎52-8030	(株)東管サービス ☎88-0805
碓ヶ関村	(株)東邦設備工業所 ☎34-0056
(有)関建設 ☎46-2901	(有)東北環境設備工業 ☎33-8363
(有)大成環境設備 ☎46-3637	(株)東北設備工業所 ☎35-2555
平賀町	中村ソフトプラント(株) ☎33-0222
(有)小山内機器 ☎44-3519	(有)樋口設備工業所 ☎35-4106
(有)三浦機械管工業 ☎44-2562	(株)弘前ガス商事 ☎27-9100
岩木町	(株)弘前水道 ☎32-8870
(株)共同設備 ☎82-5657	(有)北辰設備工業所 ☎27-0245
尾上町	(有)北都設備工業所 ☎87-3775
(有)入江ポンプ ☎57-2340	松原設備工業 ☎87-0614
青森市	(株)マル長 ☎27-1155
東奥設備(有) ☎62-7881	(株)ヤスタケ ☎32-8500
(有)林住宅設備工業 ☎62-4628	つがる市
(株)マルケン住設 ☎017-743-2080	(株)伝法谷設備 ☎0173-46-2176

津軽広域連合だより
 “津軽”の話題満載

大鰐温泉つつじまつり

大鰐町

「第28回大鰐温泉つつじまつり」が5月20日(金)から31日(火)の会期で開催されます。

会場となる県立自然公園 茶臼山公園は、20数種、約1万2千本のつつじの花に覆い尽くされます。

20日の正午に、大鰐温泉観光協会ら関係者によるテープカットで開会となり、期間中は芸能発表会などのイベントや物産の販売も行われ、県内外からの観光客で毎年にぎわいます。温泉街を一望できる茶臼山

公園へぜひお越しください。
 日時 5月20日(金)から31日(火)
 場所 県立自然公園 茶臼山公園

お問い合わせは
 大鰐温泉観光協会 大鰐町役場
 企画観光課内)
 ☎48 21111



今年は喜多川歌麿と写楽

田舎館村

今年で13回目となる「田植え体験ツアー」が5月29日(日)に開催されます。

古代米といわれている紫稲 黄稲のほか、県産米つがるロマンの3種類の稲を使い、おとしは、「モナリザ」、昨年は棟方志功作品2点をみごとに田んぼに描きました。

参加料は無料で昼食付きです。ぜひ全国から見物客が訪れる田んぼアートを作って

みませんか。

日時 5月29日(日)9時30分
 から(受付9時から)
 場所 田舎館村役場東側水田
 申込締切 5月20日(金)

お問い合わせは
 田舎館村役場産業課
 ☎58 21111



旧家・庭園・蔵めぐり

尾上町

昔から植木・造園業が盛んな町として知られる尾上町。その尾上町ならではのイベント「旧家・庭園・蔵めぐり」が、5月28日(土)・29日(日)の2日間にわたって開催されます。

尾上町中心商店会の主催で行われるこのイベントでは、通行手形を発行し、普段はあまり見ることができない、一般家庭のみことな庭園を参加者に開放します。NPO法人尾上町蔵保存利活用促

進会の協力による蔵めぐり、生け垣製作や植木のせん定さらには特産品の販売など催し物がいっぱいです。ぜひお越しください。
 日時 5月28日(土)・29日(日)
 場所 尾上町中心商店街
 お問い合わせは
 尾上町商工会 ☎57 2317



5・6・7月の主なイベント

5月

1日 苗っこまつり

田舎館村産業課 ☎58 - 2111

1日～9月30日 ひらか入浴ラリー

平賀町産業振興課 ☎44 - 3001

8日 マメコバチ感謝祭

板柳町ふるさとセンター ☎72 - 1500

22日 第10回万国ホラ吹き大会

実行委員会事務局 ☎48 - 2111

28日～29日 白岩まつり2005

平賀町産業振興課 ☎44 - 3001

29日 弘前城植物園無料開放

緑の相談所 ☎33 - 8737

6月

12日 珍種創作凧あげ大会

実行委員会 ☎52 - 4829

12日 岩木山巨木の森音楽祭

実行委員会 ☎82 - 1625

25日～26日 白神カップカヌー大会

実行委員会 ☎85 - 2800

26日 よさこい津軽

実行委員会事務局 ☎33 - 4111

上～中旬の日曜日 たけのこ祭

碓ヶ関村産業経済課 ☎45 - 2011

7月

17日 クラシックカーinこみせ

黒石商店街協同組合 ☎53 - 6030

17日(予定) 2005星まつりinそうま

相馬村商工会 ☎84 - 3279

町農業委員会だより

なくそう農地の無断転用

農地は一旦つぶすと再生はできません！
今こそ地域全体の土地利用秩序の確立を！



農地等を他の用途に転用する場合……
農地法の許可が必要です。

これに違反した場合には……

3年以下の懲役または300万以下の罰金。

農地法第83条の2 = 工事その他の行為の停止、原状回復命令等
農地法第92条 = 3年以下の懲役または300万以下の罰金

農地転用とは……

農地等を建物等の施設用地・資材置場用地・駐車場用地・道路用地はもとより、植林用地など農地以外の用途に使用することです。

農地等とは、水田・畑・樹園地等の農地の外に採草放牧地も含まれません。

登記簿上の地目が宅地・山林・原野・雑種地等になっていても、農業委員会で現況が農地であると判定した場合は農地として取り扱いますので、他の用途に使用する場合に農地法の許可が必要です。

農用区域内の土地は将来にわたって、農用地等として保全・整備し農業的利用を図る区域です。従ってこの農用区域内の農地等を農業用施設用地以外の目的で転用することはできません。

ただし、農業用施設用地であっても転用許可を受けなければならないことには変わりありません。

農地の転用許可には2種類あります。

農地法第4条許可

農地の所有者や耕作者が自らその農地を転用する場合

農地法第5条許可

農地の所有者や耕作者から農地を買ったり、借り受けたりして転用する場合

町農業委員会では、農業生産に欠くことのできない優良農用地の維持保全をはかるため農地パトロールを実施し、違反転用の未然防止と早期発見に努めています。

みなさんも地域の快適な農業生産環境を守るため、農業委員等と連絡を取りご協力をお願いします。

詳しくは
町農業委員会 ☎48 - 2111

町税等の口座振替について

税務課だより

町税等の納税を口座振替にすると、納税通知書を金融機関へ持参して納付する手間が省けます。また、指定の口座から自動的に引き落としされますので納め忘れがなく、便利で安全確実に納税されますので口座振替をご利用ください。

口座振替できる町税等

個人町県民税、固定資産税、軽自動車税、国民健康保険税、介護保険料

お申し込み方法

お申し込みは随時受け付けますので、納付書と預金通帳及び通帳に使用している印鑑を持参のうえ、次の取扱金融機関の窓口にお申し込みください。

口座振替は、毎月末日までに申し込みのあったものについて翌月納期分から口座振替されます。振替日は各納期限の日となります。

取扱金融機関

(株)青森銀行、(株)みちのく銀行、東奥信用金庫、つがる弘前農業協同組合の本・支店、郵便局

詳しくは 町役場税務課収納係 ☎48 - 2111内線415・416

大鰐町役場・ 久吉ダム水道 企業団の人事 異動

平成十七年四月一日付で一部三十一日(で町職員等の人事異動が次のとおり発令されました。

(旧任)(備考)

課長級

山中一誠 総務課長(財政課長)(大鰐町選挙管理委員会事務局長兼任)

水木一夫 議会事務局長(教育委員会教育課長)

玉田順一 教育委員会教育課長(議会事務局長)

渡辺勝則 企画観光課副参事(おおわに山荘支配人)(おおわに山荘支配人事務取扱)

木田 謙 住民生活課副参事(総務課長補佐)(住民生活課長補佐事務取扱)(年金係長事務取扱)

課長補佐級
佐々木志郎 総務課長補佐(総務課長補佐)(消防防災係長)

事務取扱を解く・選挙管理委員会事務局次長兼任)

油川 徹 総務課長補佐(総務課主幹)(人事行政係長事務取扱)

須藤尚人 総務課長補佐(財政課主幹)(財政係長事務取扱)

工藤啓一 企画観光課長補佐(財政課長補佐)(公社・三七

ク経営再建対策係長事務取扱)

三ツ谷敏男 保健福祉課長補佐(住民生活課長補佐)(年金係長事務取扱を解く)

前田克則 農林課長補佐(農林課主幹)(土地改良係長事務取扱)

金光貞夫 建設課下水道室長補佐(建設課下水道室主幹)

主幹級
二川原 進 企画観光課主幹(企画観光課商工観光係長)

(商工観光係長事務取扱)

小田桐博文 建設課下水道室主幹(住民生活課主幹)(生活環境係長事務取扱を解く)

石郷成人 会計課主幹(会計課主幹)(会計係長事務取扱を解く)

係長級
澤田政三 総務課消防防災係長(総務課主任主査)(選挙管理委員会書記兼任を解除)

成田勝治 企画観光課管財係長(財政課管財係長)

前田一裕 住民生活課生活環境係長(住民生活課主任主査)

山口博之 保健福祉課福祉係長(町立大鰐病院経理係長)

阿部トキ工 農林課庶務係長(農林課主任主査)

小山せい子 会計課会計係長(会計課主任主査)

成田一喜 町立大鰐病院経理係長(保健福祉課福祉係長)

原子信悦 企画観光課主任主査(総務課主任主査)

神 恵里子 企画観光課主任主査(財政課主査)

木田昭人 企画観光課主任主査(税務課主査)

山口正明 農林課主任主査(農林課主査)

三橋真紀子 町立大鰐病院主任主査(町立大鰐病院主査)

古川久美子 教育委員会教育課主任主査(生涯学習課主任主査)

藤田哲子 生涯学習課主任主査(住民生活課主任主査)

主査級
太田勝久 総務課主査(財政課主査)

野呂秀行 企画観光課主査(財政課主査)

下山直樹 税務課主査(企画観光課主査)

今井洋子 税務課主査(保健福祉課主査)

野呂裕子 保健福祉課主査

(税務課主査)

主事級

長利清永 総務課主事(税務課主事)

川原田紀子 総務課主事(保健福祉課主事)

福田宏樹 総務課付主事(総務課付主事)(津軽広域連合派遣)

木田孝悦 税務課主事(財政課主事)

藤田裕介 住民生活課主事(総務課主事)

北山しのぶ 保健福祉課主事(教育委員会教育課主事)

奈良岡 学 農林課主事(建設課主事)(農林課主事)

齋藤孝嗣 建設課主事(農林課主事)

保育士
油川貴子 大鰐保育所保育士(総合福祉センター主査)(児童厚生員兼務を免ずる)

浅利あき子 大鰐保育所保育士(駒木へき地保育所保育士)

須藤留里子 駒木へき地保育所保育士(大鰐保育所保育士)

技能職
木中 治 企画観光課運転技能員(財政課運転技能員)

大瀬昭寛 企画観光課運転技能員(財政課運転技能員)

退職(3月31日付け)
今井 馨 定年退職(総務課長)

色摩明子 定年退職(大鰐保育所主任保育士)

小笠原富美子 定年退職(大鰐保育所主任保育士)

杉田清光 定年退職(大鰐第二小学校業務員)

小野貴子 退職(町立大鰐病院看護師)

町役場の組織変更について
町役場の組織変更が行われ、平成17年4月1日付で財政課の財政係が総務課へ、管財係・公社三七ク経営再建対策係が企画観光課へそれぞれ事務が移管となり、財政課は廃止となりました。

暮らしと電気安全

5月



おねがい
農事用電気機器は
防水・防湿を使いましょう。



財団法人 東北電気保安協会

青森県男子・婦人既製服製造業最低工賃の改正のお知らせ

平成17年5月1日より、青森県男子・婦人既製服製造業最低工賃が改正されます。

青森県の最低工賃はこのほか、和服裁縫業最低工賃と電気機械器具製造業最低工賃があり、それぞれの品目、工程によって金額が定められています。

青森労働局のホームページに掲載していますので併せてお知らせいたします。

詳しくは 青森労働局労働基準部賃金室 ☎017 - 734 - 4114、又は弘前労働基準監督署 ☎33 - 6411

平成17年度大鰐町職員採用試験の実施について

【募集人員】行政職(初級、上級) 若干名

【受験資格】《行政職》 初級は、昭和59年4月2日から昭和63年4月1日までに生まれた者。上級は、昭和55年4月2日から昭和59年4月1日までに生まれた者。
* 活字印刷文による出題に対応できる者。

* 次のいずれかに該当する者は受験できません。

- ・日本の国籍を有しない者
- ・地方公務員法第16条(欠格条項・・・成年被後見人又は被保佐人、禁錮以上の刑に処せられその執行を終わるまで、又はその執行を受けることがなくなるまでの者ほか)に該当する者

【試験日及び場所等】

(1) 試験日及び場所

《第1次試験》 上級:平成17年7月24日(日)、青森市内 初級:平成17年9月18日(日)、青森市内

《第2次試験》 未定
(2) 試験科目
《第1次試験》 教養試験(40題2時間)、専門試験(40題2時間)、クレペリン検査(40分)
《第2次試験》 作文、面接
【受験申込手続】《申込用紙の請求及び申込先》〒038 - 0292 青森県南津軽郡大鰐町大字大鰐字羽黒館5 - 3 大鰐町役場総務課職員採用試験係宛
《受付締切日》 上級:平成17年6月8日(水)厳守。初級:平成17年7月13日(水)厳守。(郵送の場合は、締切日までには到着するように投函してください)
《受付時間》 午前8時30分～午

後5時
《提出書類》 写真(カラー写真を貼ったほか1枚添付)を貼った受験申込書・健康診断書・返信用封筒(長3封筒に80円切手貼付)
【採用、給与等】
初任給は、上級で170,700円程度、初級で138,800円程度。条件付採用とし、6月ないし12月を良好な成績で遂行したときは正式採用とする。
【合格通知等】 第一次試験、第二次試験の合格通知等は、後日郵送で連絡します。
詳しくは 大鰐町役場総務課職員採用試験係 ☎48 - 2111内線 21ㄨ 油川)



行事予報

5月

天候等による日程の変更にご注意ください。

13日(金) 大鰐中学校入学記念植樹

20日(金)~31日(火) 第28回大鰐温泉つつじまつり(開会式20日/正午から)

21日(土) 増田手古奈記念俳句大会「吟行の部」(町中央公民館)

22日(日) 第10回万国ホラ吹き大会(ホラ吹き大会会場 /

鰐come)

6月

4日(土)・5日(日) 地区小学校野球大会(大鰐スタジアム)

12日(日) 第3回あじゃらミックスダブルステニス大会

(あじゃらテニスコート/試合9時から)

26日(日) 第26回町民バドミントン大会(鰐小体育館/8時30分

から)

ダム貯水池の水質改善・恒久的に対策を実施(青森県)

久吉ダム水道企業団では、ダム貯水池から水を引いて飲料水に加工して各家庭に配水していますが、ダム貯水池の下層の水が動かないために、湖底から湧き出していると思われる温泉の成分の鉄やマンガンなど、上層に比べて高い濃度の水の層が出来てきました。

県では、17年度から19年度までにダム貯水池の水質改善工事を行い、以後はこのような水の層が出来ないように対策を講じていきます。

この工事は、湖底から汚濁した水をくみ上げて綺麗にし、ダム貯水池に戻してやるものです。完了後は、湧き出す水や流入する水がダム貯水池の湖底に淀まないように攪拌し、維持していきます。

なお、現在は水道水質基準を十分に満足する水道水を給水していますので、安心して使えます。また、この説明会も予定していますので、後日回覧でご案内します。

碓ヶ関村合併後も、新市と大鰐町とで企業団は継続

当企業団は、大鰐町と碓ヶ関村で上水道事業を行う一部事務組合です。碓ヶ関村は、来年1月、平賀町・尾上町と合併することになっていますが、合併後も碓ヶ関村地域の上水道については、新市と大鰐町で企業団を作り、これまでどおりに継続していく予定となっています。

詳しくは 久吉ダム水道企業団 ☎48 - 2229

バドミントン大会開催のお知らせ

大鰐町体育協会、大鰐町バドミントン協会主催による下記大会を実施しますので、奮って参加ください。

第16回町民ナイターバドミントン大会参加者募集

地区や町内はじめ、職場や友人等のグループで参加してください。

日時 平成17年6月3・7・10・14・17・21日(火・金曜日)午後7時から午後9時

会場 大鰐小学校体育館

種目 男子ダブルス、女子ダブルス(1チーム、2～5人登録制)

参加資格 大鰐一般町民(町に職籍のある人も可)

参加料 3,000円(保険料含む)

申込締切 5月24日(火)午後4時

代表者会議及び組み合わせ抽選は、5月27日(金)の午後7時に大鰐小学校体育館で行います。

第26回町民バドミントン大会参加者募集

日時 平成17年6月26日(日)開会式8時30分

会場 大鰐小学校体育館

種目 ダブルス個人戦 男子ダブルス 初心者ダブルス 混合ダブルス 学生の部(オープン)

参加資格 大鰐一般町民(大鰐に職籍のある人も可)

参加料 1ペア1,000円(保険料含む)、学生は無料。

競技方法 15ポイント・3ゲームマッチ、分割リーグ・決勝トーナメント方式。

申込締切 6月22日(水)午後4時

その他 服装は運動着とズツ

ク エントリーは1人1種目に限ります。申し込みは2人1組で参加料を添えて申し込んでください。

詳しくは 大鰐町教育委員会 保健体育係 ☎48 - 2111内線452 (長利) 坂本靴履物店 坂本府隆 (クラタカ) ☎48 - 4193

社会保険事務所の年金相談業務実施日の追加と延長時間について

弘前社会保険事務所では、利用者の要望にお応えし、今年度の年金相談業務についての時間延長並びに土曜日(一部)を追加開庁して、相談に応じますのでご利用ください。

時間延長

毎週月曜日は夜7時まで年金相談時間を延長します。(月曜が休日の場合は翌開庁日に時間延長を行います。ただし10月31日は時間延長を行いません)

土曜日開庁の追加

毎月第2土曜日と9月までの毎月第3土曜日は、朝9時30分から夕方4時まで開庁し年金相談を行います。

詳しくは 社会保険事務所 〒036 - 8538弘前市外崎5丁目2 - 6 ☎27 - 1339

訂正のお知らせ

4月号P13の行事予報で第10回万国ホラ吹き大会の開催日程が5月15日(日)となっておりましたが、5月22日(日)に変更となりました。
万国ホラ吹き大会実行委員会

です。

詳しくは 弘前市大字早稲田
三丁目1番地1 青森地方法務
局 弘前支局 総務課 ☎26 -
1150

県立母子福祉センターで は相談事業を実施して おります

【対象】母子家庭等

【申込先】県立母子福祉センター
☎017 - 774 - 3780

就業相談(母子家庭等就業支
援事業)

個々の母子家庭の母等の家庭
の状況、職業適性、就業経験等に
応じ適切な・助言を行うなど、就
業にかかる相談を受けます。

開催日 通年(年末・年始・祝祭
日を除く平日)

場所 県立母子福祉センター
母子相談事業

《一般相談》

母子家庭に対し、生活・養育等
身の上相談に応じ、必要な連絡
調整にあたります。

開催日 通年(年末・年始・祝祭
日を除く平日)

場所 県立母子福祉センター
《法律相談》

養育、財産、権利、相続等法律
的な問題について、弁護士が相
談に応じます。

開催日 毎月第3火曜日

時間 午後1時から午後3時
(ひとり30分以内4人まで)

場所 県立母子福祉センター
料金 無料

あらかじめ予約が必要です。

場合によっては電話による相
談も可能です。

詳しくは 県立母子福祉セン
ター ☎017 - 774 - 3780

平成17年度春の行政相談 週間の実施について

行政相談週間の趣旨

「春の行政相談週間」は総務省
の行政相談制度について、広報及
び行事を重点的に実施すること
を通じて広く国民に理解と認識
を深めることにより、その利用を
促進し、同制度の一層の発展と行
政の民主的な運営に資すること
を目的として実施します。

実施期間

平成17年5月16日(月)~22日
(日)までの1週間

詳しくは 青森行政評価事務
所 〒030 - 0801青森市新町2丁目
4番25号 ☎017 - 734 - 3354(代)

5月12日(木)は民生委員 の日です

『民生委員・児童委員』はあなた
の相談相手。民生委員・児童委員
はいつもそばにいます。

民生委員・児童委員はすべての
地域に配置され、全国で約22万
人、青森県では3,536名が活動し
ています。生活、子育て、まちづ
くりなど幅広い分野の相談に応
じます。民生委員・児童委員には
法律で秘密を守る義務があり、相
談内容が漏れることはありません。
どうぞ安心してご相談ください。

詳しくは 町役場保健福祉課
☎48 - 2111内線303(小川)・大鰐
町社会福祉協議会 ☎47 - 5151

離職者、育児・介護休業者 生活安定資金融資制度の ご案内

再就職の円滑化を応援します
(離職者生活安定資金)

【貸付対象者】 次のいずれかに

該当する方です。

ア.雇用保険受給資格者(離職理由
コード11、12、31、32)又は当該雇用
保険受給期間満了後6ヶ月以内の
方

イ.未払賃金の立替払の証明書も
しくは確認通知書交付を受け、求
職者登録している方

【貸付限度額】 100万円(融資額
が50万円を超える場合、保証人1
名必要)

仕事と家庭の両立を支援します
(育児・介護休業者生活安定資金)

【貸付対象者】 次に掲げる要件
をすべて満たす方です。

ア.融資申込み日において、県内
に居住し、又は県内事業所に雇用
されている勤労者で、育児又は介
護休業を取得している方

イ.育児休業又は介護休業終了後
に同一事業所に復職する方で、か
つ融資申込み日において育児休
業又は介護休業終了日までに
1ヶ月以上ある方

【貸付限度額】 100万円

貸付金の使途 医療、教育、冠婚
葬祭、災害復旧、その他生活に必
要な費用としてご利用できます。
貸付利率 年2.6%(保証料0.8%
を含む)

返済期間 5年以内(6ヶ月以内
の据置期間含む)

返済方法 元利均等毎月・ポーナ
ス併用返済

信用保証 (社)日本労働者信用
基金協会

申込先 東北労働金庫 弘前支
店 ☎33 - 4441・黒石支店 ☎53 -
4441

詳しくは 青森県商工労働部
労政・能力開発課 労働福祉グ
ループ ☎017 - 734 - 9397FAX017 -
734 - 8117

INFORMATION

おしらせ

人間ドックの申し込みは6月30日までに

国民健康保険被保険者(国保加入者)の健康づくり推進事業として、疾病の早期発見、早期治療を目的に『平成17年度国保加入者短期人間ドック(日帰り)』を下記の日程で実施します。

対象者 国民健康保険被保険者で、国民健康保険税を納期までに納めている年齢40歳～69歳までの男女(なお、人間ドックを希望する方は、町が毎年実施している基本健診及び各種ガン検診(婦人科検診は別)をご遠慮ください。また、現在入院されている方は、人間ドックを希望しないようお願いします)

検診料 無料

実施期間 平成17年5月～11月、平成18年2月～3月

申込締め切り 6月30日(木)までに、受診月日等の希望を町役場保健福祉課まで連絡(電話可)してください。ただし、都合上6月30日までに申し込みできなかった方は、締め切り後も受け付けします。(申し込みされた日程等に希望者が多い場合は、変更することがありますのでご了承ください)

また、受診日程については、受診日が近づきましたら直接本人へ通知します。

詳しくは 町役場保健福祉課 ☎48-2111内線313(須藤)

「りんご個人販売農家・団体等の調査及びPRについて」

大鰐町の基幹産業である「りんご」に関するデータを作成し、広く町内外にPRするため、りんご個人販売農家及び団体に関する調査を実施しますのでご協力をお願いします。

なお取りまとめた情報は、町のホームページでも紹介したいと考えておりますので、該当する方は下記事項について担当までお知らせください。

調査項目

氏名及び団体名(代表者名)

住所 問合せ先(電話・FAX・URL・E-mail) 販売形態(宅配・ネット販売・直売所・観光りんご園・りんご販売店等) 取扱商品及び期間(生果・ジュース・ジャム・お菓子等) PRしたいこと

町のホームページでの紹介の可否

提出方法 下記担当まで上記内容を記載のうえ、FAXまたはE-mailをお願いします。

提出期限 特に期限は定めませんが、まとまり次第随時町ホームページに掲載したいと考えておりますので、紹介を希望される方は早目をお願いします。

掲載開始時期 平成17年6月上旬

詳しくは 町役場農林課農政係 ☎48-2111内線434(三橋) FAX47-5000 E-mail:system_owani@net.pref.aomori.jp(代表アドレス)

ごみの「野焼き」は禁止です

廃棄物処理法により、河川敷

地・庭など野外でのごみの「野焼き」は禁止されています。

違反した者は、3年以下の懲役又は300万以下の罰金に処されます。

簡易焼却炉(ドラム缶を含む)を使ったゴミ焼却も禁じられていますのでご注意ください。

また、消防署への火災との誤報通知の原因ともなっております。

野焼きは止めましょう。

詳しくは 町役場住民生活課 ☎48-2111内線326(前田)

法務局なんでも相談所開設のお知らせ

青森地方法務局弘前支局、弘前人権擁護委員協議会では、6月1日の「人権擁護委員の日」にちなんで、平成17年6月4日(土)に公証人、司法書士会、土地家屋調査士会の協力で「法務局なんでも相談所」を開設いたします。

時間 午前10時～午後3時まで
場所 青森地方法務局弘前支局2階会議室

相談は無料、秘密は厳守いたしますので、土地や建物の登記や遺言に関する問題、供託・戸籍の問題、近隣・家庭・学校・職場の問題、子どもに関する悩みごとなど、また、どこに相談したらよいか分からないとお困りの方は気軽にお越し下さい。

青森地方法務局弘前支局職員、人権擁護委員、公証人、司法書士、土地家屋調査士が無料で相談に応じます。なお、弘前支局は平成14年12月城東第5地区へ移転しておりますので、お越しの際は、弘前駅前から城東循環100円バスをご利用になり、「城東タウンプラザ前」バス停で下車すると便利

1歳の誕生日

【地区・唐牛】
小竹輝人・明子さんの子
つばさ
翼 ちゃん
(平成16年4月27日生まれ)



こんにちは、ぼくの名前は翼です。
4月27日で1歳になりました。
ぼくはお風呂とテレビが大好きです。
将来は、名前のように世界に羽ばたきたいです。

戸籍の窓口

3月受付分



お誕生おめでとう
お子さん(父または母)地区名

暮らしの情報

【消費者からの相談事例】
新車と思わせるセールストークで契約した登録済み未使用車(いわゆる「新古車」)

新車の購入も検討していたが、程度がよければ中古車でもよいと思い、中古車販売店へ出かけた。展示車を見ていたら、「めったに出ない「新古車」があります。絶対に買いたいです」と営業員に声を掛けられた。走行キロ数が確かにわずかだったこと、営業員の説明があたかも新車であると思わせるようなものであったことから、思わずその場で契約してしまっただけ。しかし、後で調べてみると、新古車は一度登録された車で新車ではないし、本当の新車を購入する場合と比較しても、値引き分を考慮すると諸費用も含めた購入金額はほとんど違いがないことが分かった。ほぼ同じ購入金額で本当の新車に乗れるのであれば、新古車の契約は解約したい。

(20歳代男性 給与生活者)

この中古車販売業者が「新古車」と呼ぶ車は、「登録済み未使用車」と思われます。自動車公正競争規約では、一度登録された車は、「中古車」と定義されています。その定義からいえば、仮に公道を一切走行していないとしても、新車ではなく、中古車として扱われなくてはなりません。また、中古車について、特に新しいという印象を与える「準新車」「新古車」など、中古車でないかのような表示、新車であるかのように誤認される表示を不当表示として禁止しています。しかし、販売の現場では登録済み未使用車を指す言葉として「新古車」が口頭では使用されているようです。

相談者が新車であると誤認して契約したとすれば、契約を無効にすることを求めることが可能です。また、中古車販売業者が中古車を新車と偽り、騙して契約させたのであれば、契約を取り消すことが可能です。また、この業者が自動車公正取引協議会の会員であれば、同協議会に指導を求めることも可能です。

いずれにしても、なるべく早く解約したい旨を申し出て、業者と話し合いましょ。

消費生活のご相談は

青森県消費生活センター	017-722-3343
弘前相談室	017-236-4500
国民生活センター相談部	344-0999

おくやみもうします
亡くなった(年齢)地区名

- 佐々木 繁 清(84歳)大鰐6B
- 福田 と も(77歳)唐牛
- 二川原 昭 一(70歳)大鰐3
- 油川 あ さ(89歳)大鰐7A
- 大川 喜三郎(81歳)長峰

大鰐町の人口と世帯数

平成17年3月末日現在

人口	12,682人
前月比	(-73)
男女	5,890人
世帯数	4,279世帯
前月比	(-3)

- 百澤 静江(74歳)蔵館1
- 坂本 きみ(88歳)大鰐4
- 外崎 レイ(71歳)大鰐6B
- 福田 清(76歳)唐牛
- 相馬 文子(73歳)駒木
- 飯田 ヒサエ(72歳)宿川原
- 齋藤 まさ(90歳)蔵館1
- 工藤 嘉静(89歳)元長峰
- 工藤 嘉信(61歳)大鰐6A
- 石戸谷 信子(73歳)大鰐7B
- 藤田 たま(84歳)唐牛